各　位

平成２０年１１月１３日

会　社　名　　鬼怒川ゴム工業株式会社
代 表 者 名　　取締役社長　関山　定男
コード番号　　５１９６　　東証第一部
問 合 せ 先　　執行役員　　北沢　　浩
電　　話　　０４３-２５９-３１１４

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成２０年５月１６日に公表いたしました通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

１．平成２１年３月期通期　連結業績予想数値の修正（平成20年４月１日 ～ 平成21年３月31日）

金額単位：百万円

	売　上　高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）（平成20年５月16日発表）	68,000	3,800	3,800	2,100	31.26
今回修正予想（B）（平成20年11月13日発表）	68,000	4,200	4,200	2,300	34.25
増　減　額（B－A）	0	400	400	200	―
増　減　率（%）	0.0	10.5	10.5	9.5	―
（ご参考）前期実績（平成20年３月期）	65,382	3,205	3,112	490	7.30

２．平成２１年３月期通期　個別業績予想数値の修正（平成20年４月１日 ～ 平成21年３月31日）

金額単位：百万円

	売　上　高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）（平成20年５月16日発表）	43,000	2,000	2,000	900	13.40
今回修正予想（B）（平成20年11月13日発表）	42,000	2,000	2,000	900	13.40
増　減　額（B－A）	△ 1,000	0	0	0	―
増　減　率（%）	△ 2.3	0.0	0.0	0.0	―
（ご参考）前期実績（平成20年３月期）	40,724	2,091	2,406	764	11.37

３．修正の理由

平成２１年３月期の業績につきましては、連結は中国の売上高増加により個別の売上高減少を補い、前年度実施のグループをあげた構造改革や新規合理化の効果などにより、営業利益、経常利益及び当期純利益ともに、前回予想を上回る見込みであります。

個別については、売上高の減少が見込まれますが、前年度構造改革や新規合理化の効果などにより、前回予想に変更はありません。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記の予想数値と異なる場合があります。

以　上